

アービタックス・IRIS 療法を受けられる患者さまへ


この治療で使用する内服薬・注射薬についての説明書です。わからないことや困っていることがありましたなら、いつでもご相談ください。また、何か異常を感じた場合は、すぐにご連絡ください。

《お薬の作用》

薬剤名	経路	主な作用
ティーエスワン	内服	抗がん剤です。がん細胞の増殖に必要な酵素と結合してその働きを抑えることで、がん細胞の増殖を抑えます。
アービタックス	注射	ヒト上皮細胞増殖因子受容体（EGFR）を標的とする薬剤です。EGFRに結合することでがん細胞内のシグナル伝達を妨害して、がん細胞の増殖や転移を阻害します。
トポテシン	注射	抗がん剤です。がん細胞の遺伝子(DNA)の複製や転写に関わる酵素の働きを阻害して、がん細胞の増殖を抑えます。
デカドロン	注射	アレルギー症状や吐き気を抑えます。
アロキシ	注射	吐き気を抑えます。
レスタミンコーワ	内服	アレルギー症状を抑えるために使用します。

《投与スケジュール》

- ・ ティーエスワンは1日2回朝・夕食後に14日間服用します。
（1日目夕食後より服用を開始し、15日目朝食後まで服用します。）
その後、14日間お休みします。
- ・ 1日目と15日目に、レスタミンコーワ 5錠を服用し、デカドロン、アロキシを点滴後、アービタックスとトポテシンを点滴します。

30分	レスタミンコーワ 5錠 服用 デカドロン・アロキシ点滴静注 (生理食塩液 100ml で溶解)	
↓		
120分	アービタックス点滴静注 (生理食塩液 250ml で溶解)	
↓		
90分	トポテシン点滴静注 (生理食塩液 500ml で溶解)	

- ・ 28日ごとに繰り返します。

	1日目	2日目…	14日目…	15日目…	28日目
ティーエスワン	夕食後より服用開始	1日2回朝・夕食後	1日2回朝・夕食後	朝食後まで服用し、その後休薬	休薬
アービタックス	点滴			点滴	
トポテシン	点滴			点滴	

